
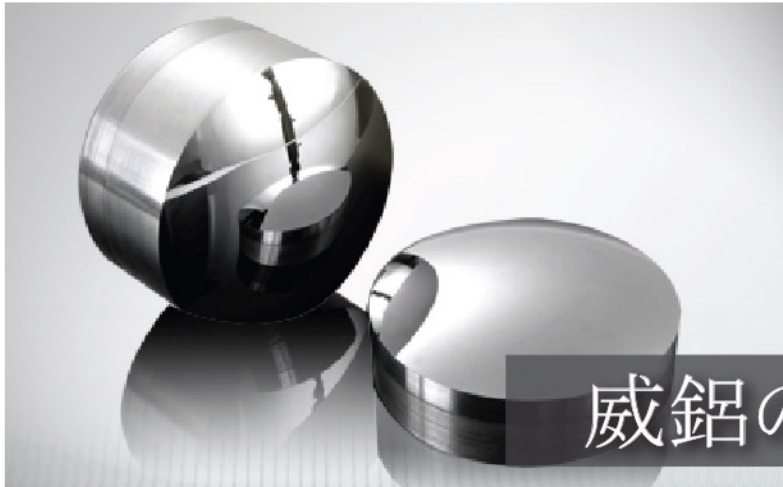


- 
- ❖❖❖ 威铝の超鏡面仕上
 - ❖❖❖ 一体成形技術を探る—威铝のNMT
 - ❖❖❖ エコで高効率、人気の高い
威铝の電着塗装
 - ❖❖❖ TS169495 コアツールの関係をご存知ですか？



威鋁の超鏡面仕上

消費者層の若年化や個性化に伴い、家電製品の外観も、ますます高度なものが求められるようになっており、最近登場した超鏡面仕上は、こうした消費者のニーズに合致しています。

鏡面仕上は研磨加工の一つであり、金属材料に粗研磨、細研磨、仕上研磨の三段階を施して、なめらかで光沢のある、鏡のような表面に仕上げます。

1、粗研磨は、ざらざらした表面や不規則な外形を修正します。このときの表面にはまだ大きな研磨痕があります。

2、細研磨は、粗研磨を施した表面の研磨痕を除去していきませんが、微細な研磨痕がまだ一面に残っています。

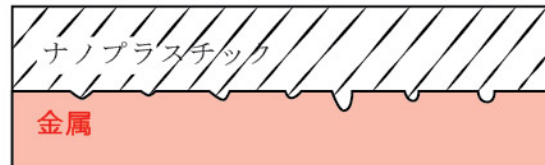
3、仕上研磨は、多くは研磨ホイールを用いて、表面に残った微細な研磨痕を繰り返し磨く工程で、なめらかで光沢があり、キズや加工変質層のない無擾乱表面が得られます。最終的に鏡のような表面を得るための加工プロセスです。

威鋁は表面研磨技術の研究に力を入れ、アルミニウム-マグネシウム合金製品の精密研磨、鏡面研磨、切削痕の除去等の工程に携わっています。質の高い最先端の製品で、時代をリードしています。

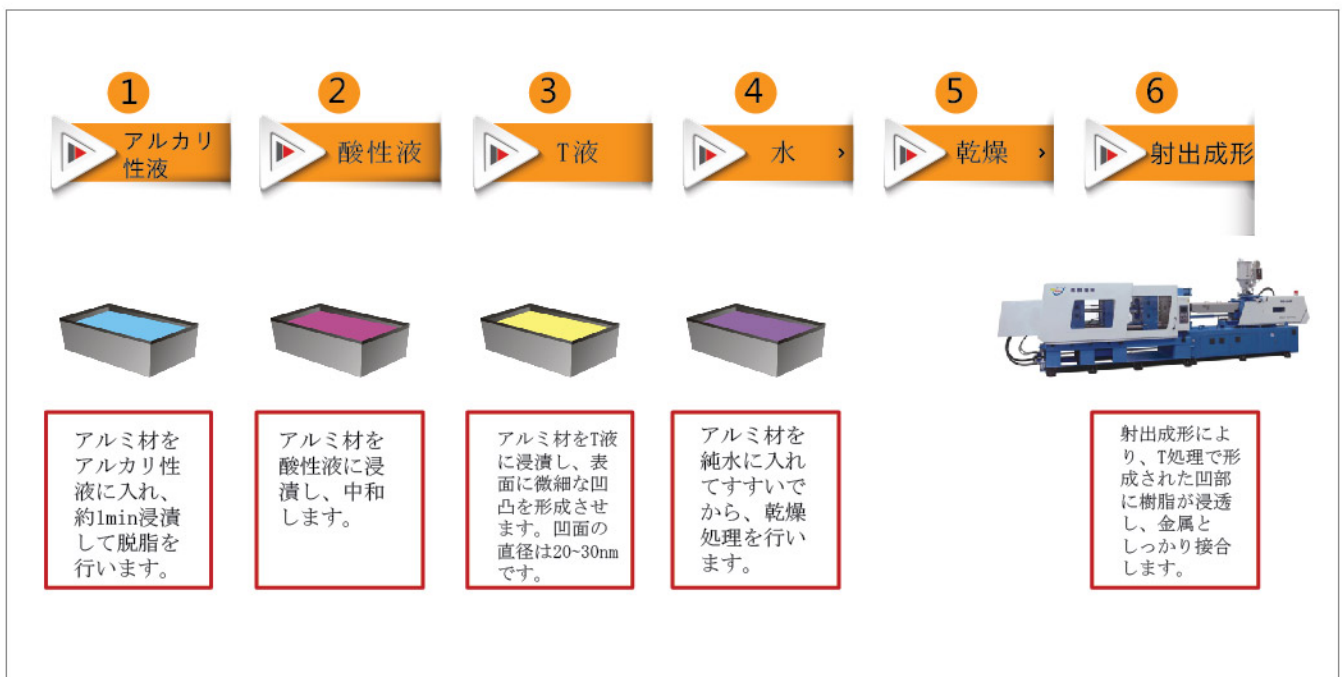


一体成形技術を探る —威鋁のNMT

近年、金属と樹脂を一体化した設計の電子製品が増えています。特にアルミ合金は軽く、光沢が美しいため、高い人気がありますが、問題は、製品の金属部分と樹脂の接合が難しく、一体成形が困難なことです。そこで威鋁では、ナノモールディングテクノロジーを導入し、アルミ合金と樹脂を直接接合して、完全な一体化を実現しています。



ナノモールディングテクノロジー（NMT）は、金属と樹脂をナノレベルで接合する技術で、まずT処理（特殊溶液に浸漬処理）することで金属表面に微細な凹部を形成し、それから樹脂を射出成形して金属の凹部に浸透させ、一体成形します。T処理の手順は次の通りです。



威鋁はイノベーションを重ね、ハイテク表面処理の全産業チェーンを配備しています。専門的な技術サポートと最高の製品・サービスをお客様にご提供します。

エコで高効率、人気の高い 威鋁の電着塗装



電着塗装は、印加電界を利用して溶液中に漂う塗料や樹脂等の粒子を一定方向に移動させ、一方の電極の基底面に析出させる塗装方法です。近年は、メタリックな質感、エコ志向等が各業界の発展傾向となっており、威鋁の電着塗装はそのきめ細かな質感、無毒性、自動制御等の特性により、様々な業界で広く用いられています。



他の塗装方法に比べ、電着塗装には次のようなメリットがあります。

(1) 水性の電着槽で行い、処理時間が短いため、全工程の自動的なライン作業化が簡単です。

(2) つきまわり性に優れ、複雑な形状の被塗物でも均一な塗膜が得られます。

(3) 低粘度で、被塗物に付着する余剰塗料が少なく、回収装置を使うと塗料の利用率は95%以上に上ります。

(4) 水で希釈するため、固形分が少なく、環境にやさしい塗料です。

(5) アクリル樹脂の電着塗料は塗膜の装飾性や耐食性が高く、透明性にも優れているため、様々な色でメタリックな質感が出せます。

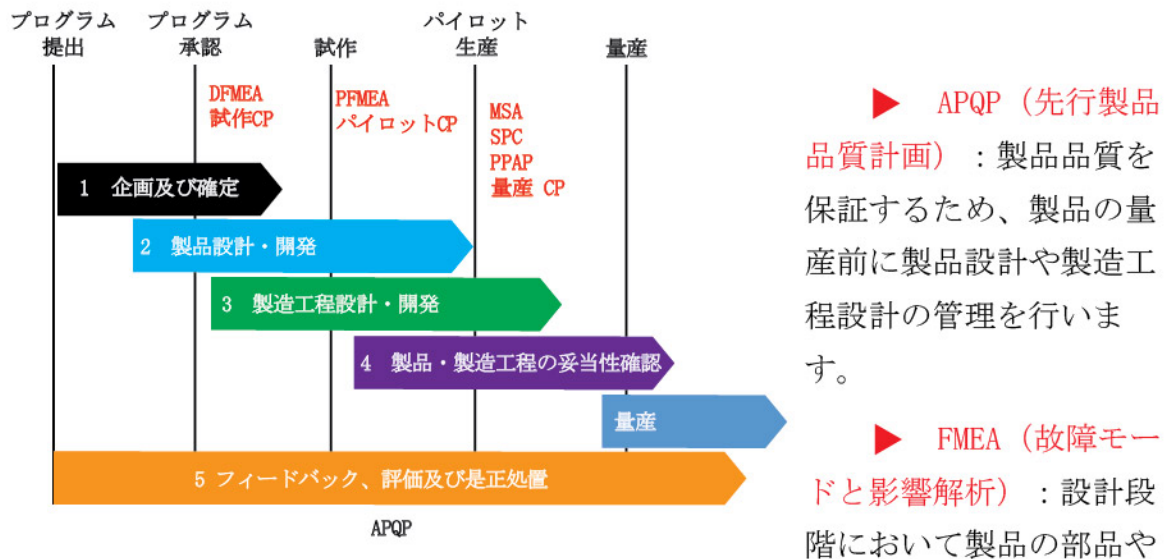
威鋁はイノベーションを重ね、電着塗装技術をより高度なものに鍛え上げ、上質の製品で多様化する市場ニーズに応えています。



TS169495 コアツールの関係をご存知ですか？

TS16949規格は、自動車産業の部品を扱う組織に、品質マネジメントシステム構築の方式を提供しています。威鋁ではTS16949規格を積極的に実施すると共に、5つのコアツールを導入して自動車部品の品質を保証し、お客様のニーズに応じています。

ではTS16949の5コアツールの関係はご存知でしょうか？



各工程の潜在的な故障モードを抽出し、起こり得る結果を解析します。

▶ **MSA (測定システム解析)** : 数理統計学や図表を用いて測定システムの解析度や誤差を分析し、測定されるパラメータに対して適切かどうか評価します。

▶ **SPC (統計的工程管理)** : 統計的手法を利用して製造工程をリアルタイムでモニタリングし、工程における異常を検出して、工程を正常に戻すための改善措置を速やかに講じます。

▶ **PPAP (生産部品承認プロセス)** : 顧客の設計要件が正しく理解されているか判断するため、量産前にサンプルや必要な資料を顧客に提供します。

大まかにいうと、APQPは品質計画であり、その期間はプログラムが正式にスタートした時からPPAPが終了するまでです。PPAPは通常、APQPの後半部分にあります。FMEAは多くがAPQPの初期にあり、予防計画に属します。MSAとSPCは品質マネジメントツールであり、PPAP段階での実施が適切です。

会社紹介

広東威鋁は2000年に設立され、アルミ合金の精密加工とハイレベルの表面処理加工を専門とする企業です。精密アルミ製造産業チェーンにおいて蓄積した実作業に基づく経験と共に、企業の運営管理で積み重ねた貴重なノウハウを有しており、常にお客様のために高度なアルミ合金加工製品における欠点や難題を解決しています。

威鋁は、社員のためには幸福を、お客様のためには価値を、企業のためには未来に向けた理念を、それぞれ創造するために努力を続けており、永続的な企業経営のために、江門高新産業園に投資し、設計の核心をインダストリー4.0としたインテリジェント工場を建設しました。新工場エリアの建築面積は90,000平方メートルで、世界レベルのアルミ合金製品への表面処理に関する研究所、インテリジェントCNCマシニングセンター、ダイキャスト及び精密プレス加工作業エリアを新たに投入し、威鋁の企業発展の歴史に新たなページを加えることとなりました。



広東威鋁鋁業股份有限公司

住所：江門市高新区金甌路358号

電話：0750-3869777

Eメール：www.jmvictor.com

Email：contactus@jmvictor.com

Facebook/Twitter：[contactus@jmvictor.com](https://www.facebook.com/contactus@jmvictor.com)